

謝恩価格本販売フェア4/19から開催	1
上野の森親子ブックフェスタ開催	1
「世界で最も美しい本コンクール」受賞	2
EVENT INFORMATION	3

## 謝恩価格本販売フェア 4月19日から開催！

日本書籍出版協会（相賀昌宏理事長）は、再販制度の弾力運用の一環として、4月19日（金）正午から6月19日（水）まで、「子どもの読書週間」を中心にした2か月、インターネット限定での第31回「出版社共同企画 期間限定 謝恩価格本販売フェア」を開催する。今回は92社（予定）の約1700点を本体価格の45%引きで販売する。

◆公式サイト <http://www.bargainbook.jp>（バーゲンブック.jp）

◆販売サイト

<http://books.rakuten.co.jp/event/book/bargain/shaon/>  
（販売サイトは楽天ブックス内に設置。4/19正午からオープンされる）

今回も注文書籍は楽天ブックスを通して販売する。点数にかかわらず送料は無料。代引きの場合は、別途手数料305円（税込）、コンビニ店頭支払いの場合は、別途手数料265円（税込）が合わせて購入者負担となる（クレジットカード決済の場合、手数料は無料）。

今回も各種SNSを活用しながら読者に宣伝し、売上向上を目指す。以下は各SNSのURL。

◆Facebook <http://on.fb.me/1v9yO3Q>

◆Twitter <https://twitter.com/shaonkakaku>

◆読書メーター <http://bookmeter.com/u/310967>

フェアへの参加予定出版社は以下の通り。

アイ・ケイコーポレーション、あかね書房、朝倉書店、飛鳥新社、イースト・プレス、一藝社、岩崎書店、潮出版社、エフジー武蔵、演劇出版社、化学同人、学芸出版社、笠倉出版社、KADOKAWA、河出書房新社、かんき出版、関西大学出版部、求龍堂、ぎょうせい、金の星社、くもん出版、経済界、芸術新聞社、京阪神エルマガジン社、研究社、玄光社、現代数学社、講談社、光文社、光明思想社、国土社、語研、小峰書

店、三栄書房、三省堂、JTBパブリッシング、清水書院、ジャパンマシニスト社、集英社、主婦と生活社、主婦の友社、小学館、祥伝社、新建新聞社、新星出版社、青弓社、青幻舎、静山社、青土社、聖パウロ女子修道会（女子パウロ会）、誠文堂新光社、世界文化社、創元社、総合科学出版、第三書房、第三文明社、大修館書店、大日本絵画、大和書房、宝島社、玉川大学出版部、淡交社、筑摩書房、中央公論新社、TOブックス、鉄道時報局、東方出版、東洋館出版社、ナカニシヤ出版、日本教文社、日本法令、早川書房、万来舎、PHP研究所、ひかりのくに、一二三書房、フォレスト出版、プチグラパブリッシング、フレーベル館、文藝春秋、文研出版、平凡社、ベレ出版、ポット出版、ポプラ社、ほるぷ出版、マルジュ社、光村教育図書、宮帯出版社、森北出版、山川出版社、理工図書

（問合せ 日本書籍出版協会 Tel 03-6273-7061）

## 上野の森 親子ブックフェスタ2019 5月3日から5日まで開催！

「上野の森 親子ブックフェスタ2019」（主催：子どもの読書推進会議、日本児童図書出版協会、出版文化産業振興財団（JPIC））が、5月3日（金）から5日（日）の3日間、台東区・上野恩賜公園にて開催される。

中央噴水池広場では子どもブックフェスティバルを実施し、児童書出版社を中心に約5万冊を読者謝恩価格で販売する。また、全国を巡回している講談社のキャラバンカー「全国訪問おはなし隊」がイベント会場にて紙芝居や読みきかせを行う。イベントテント内では絵本の読みきかせやおはなし会を随時開催するほか、絵本作家のサイン会も期間中に行なわれる予定である。その他、東京都美術館、国際子ども図書館でも、講演会やトークイベント（入場無料・事前申込制）が実施される。イベントの詳細・事前申し込みは、下記URLを参照。

<http://www.jpic.or.jp/event/ueno/schedule.html#event>

（詳細問合せ JPIC Tel 03-5211-7282）

## 「世界で最も美しい本コンクール」2019 栄誉賞 受賞！

### 『the first』（ボンポワンジャパン刊）

### 第52回造本装幀コンクール 審査員奨励賞 受賞作品

#### ■3年連続で造本装幀コンクール作品が世界で受賞



第52回造本装幀コンクールにて、審査員奨励賞を受賞した『the first』が、本年2月に開催された「世界で最も美しい本コンクール」（ドイツ エディトリアル財団主催）で「栄誉賞」を受賞した。今回の受賞は、2017年の『21世紀スポーツ大事典』（栄誉賞、大修館書店

刊）、2018年の『くままでのおさらい 特装版』（銀賞、ビーナイス刊）に続く受賞となり、日本のブックデザインが改めて世界で大きく評価された。今回受賞した日本の作品について現地の講評では、児童向けの塗り絵本であるものの、作品中に描かれているイラストの描写技術が高く、色を塗ることが躊躇われるほどの完成度となっており、さらに、作品に採用された素材や設計は、作品を手に取り、触れることによる感性的な楽しさを子供たちに与えるつくりである点も大きく評価している。

#### ■世界でも美しい本コンクール2019

「世界で最も美しい本コンクール（正式名称：Best Book Design from all over the World）」は、1963年より開催している世界でも権威のあるブックデザインコンクールであり、国際的な審査員がライブツィヒに集まり、世界中の書籍デザインと製作における成果を評価する。今回は32カ国、約600作品がエントリー。日本からは、「第52回造本装幀コンクール」に入賞した22作品が出品された。今年は、10カ国から金の活字

賞1点、金賞1点、銀賞2点、銅賞5点、栄誉賞5点が選ばれた。受賞作品を含むすべての出品作品は、本年のライブツィヒ・ブックフェア、



10月に開催するフランクフルト・ブックフェアにて展示される。〈参考 <http://www.stiftung-buchkunst.de/en/best-book-design-from-all-over-the-world.html>〉

#### ■第53回造本装幀コンクール 作品募集

現在、「第53回造本装幀コンクール」（主催：日本書籍出版協会／日本印刷産業連合会）は、5月10日まで作品を募集中だ。昨年発行の書籍で、本の制作に携わった者であれば誰でも応募可能。第53回の受賞作品も、「世界で最も美しい本コンクール2020」に日本を代表して出品され、審査会后、ライブツィヒ・ブックフェア、フランクフルト・ブックフェアで展示を予定している。また、当コンクールに出品いただいた全出品作品は、国立国会図書館の「原裝保存コレクション」として収蔵され、各種展示会等に貸し出しをすることになっている。

詳細：<http://www.jbpa.or.jp/zohon/zohon-ohbo.html>

（問合せ 同事務局 Tel 03-5211-7282）

#### 全出版人大会開催

58回目となる今大会（主催：日本出版クラブ）は、青木康晋氏（朝日新聞出版社長）を大会委員長に、5月8日（水）午後3時よりホテルニューオータニ「鶴の間」で開催する。式典では、来賓祝辞、長寿者（70歳以上の役員対象）40名、永年勤続者（勤続15年以上の従業員対象）304名の表彰を行う。また、小説家の柚木麻子氏が講演を行う。

（問合せ 日本出版クラブ Tel03-5577-1771）

## 出版統計

書籍	2月期	前年同月比	1～2月期	前年同期比	書籍出回り	2月期	前年同期比	1～2月期	前年同期比	
新刊点数	5,492点	100.9	11,337点	102.4	推定出回数	9,120万冊	95.2	15,686万冊	96.5	
新刊推定発行部数	2,651万冊	90.6	4,670万冊	93.7	推定出回金額	1,104億円	96.8	1,869億円	97.0	
新刊平均価格	1,169円	105.0	1,209円	103.1	推定出回平均価格	1,211円	101.6	1,192円	100.6	
新刊推定発行金額	310億円	95.2	565億円	96.6	<b>実売部数</b>	2月期	前年同期比	1～2月期	前年同期比	
<b>月刊誌</b>	2月期	前年同月比	1～2月期	前年同期比	書	籍	5,828万冊	93.8	9,853万冊	94.7
発行銘柄数	2,036点	96.0	2,350点	93.9	月刊誌	5,984万冊	96.2	10,643万冊	93.8	
推定発行部数	10,160万冊	92.0	19,155万冊	91.8	週刊誌	2,331万冊	95.6	4,561万冊	90.9	
平均価格	656円	103.1	654円	102.3	<b>実売金額</b>	月期	前年同期比	1～2月期	前年同期比	
推定発行金額	666億円	94.9	1,252億円	93.9	書	籍	738億円	95.4	1,230億円	95.3
<b>週刊誌</b>	2月期	前年同月比	1～2月期	前年同期比	月刊誌	389億円	99.7	686億円	96.4	
発行銘柄数	74点	100.0	78点	102.6	週刊誌	84億円	96.4	166億円	93.1	
推定発行部数	3,891万冊	92.7	7,464万冊	90.8	<b>実売金額合計</b>	1,211億円	96.8	2,083億円	95.5	
平均価格	368円	100.0	371円	101.4						
推定発行金額	143億円	92.5	277億円	92.2						

- 銘柄数 月刊誌は1ヵ月、週刊誌は1週間平均の発行銘柄数
- 部数 配本されたと推定される部数。書籍出回数部数は新刊・重版の流通総量を表したものの。
- 平均価格 部数を加味した加重平均価格(税抜)
- 金額 発行部数・出回数部数を価格で換算した金額

[ 提供 出版科学研究所 (TEL03-3269-1379) ]

## EVENT INFORMATION

4月21日(日) 15時～16時30分 **自然科学書協会講演会 2019** 「機械は人間を超えるか? ～意識・倫理・創造性」  
 (会場 神田神保町1-32 出版クラブビル3F)  
 講師: 下條信輔氏 (カリフォルニア工科大学教授)  
 受講料: 無料 (先着順)  
 申込先: <http://www.nspa.or.jp/subscription2019.html>  
 (問合せ 自然科学書協会 TEL 03-5577-6302)

5月18日(土)～ 映画『**ニューヨーク公共図書館 エクス・リブリス**』公開 神保町・岩波ホールから独占ロードショー (その他順次公開予定)  
 内容: アカデミー名誉賞に輝く巨匠フレデリック・ワイズマンが、世界中の図書館員の憧れの的であり、世界最大級の知の宝庫であるニューヨーク公共図書館のSTAFF ONLYの舞台裏を見せていく。  
 公式サイト: <http://moviola.jp/nypl/>  
 公式FB: [@wisemanjp](https://www.facebook.com/wisemanjp)

## 編集後記

4/19から始まる謝恩価格フェア、前回はなんと売上を伸ばしながら返品率が19%まで下がりました。初回数を下げ、こまめに発注するなどの努力をした結果です。今回もさらなる売上と返品低下を目指します!(あ)

今月号のEVENT INFOでも紹介しているワイズマン監督の「ニューヨーク公共図書館」の試写会に行ってきました。図書館が利用者の声を真摯に聞き入れ、司書・館長を中心に行政に訴えかけ、動かす。それを図書館の使命として活動する姿が映し出されており、図書館の役割の一つの重要な本質を垣間見たようでした。しかも、ドキュメンタリー映画自体としても非常に面白く、一石二鳥で楽しみました。(吉)

一般社団法人 日本書籍出版協会

発行人: 中町英樹

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32

出版クラブビル5階

TEL: 03-6273-7061

FAX: 03-6811-0959

**Web サイトもご覧ください**

<http://www.jbpa.or.jp>